

ステークホルダーとのコミュニケーション

2-6,2-29

当社は、「信念と誓い」と企業行動原則」で、お客様、株主・投資家、お取引先、社員、社会から信頼される誠実な企業活動を行うことを誓い、さまざまな機会を通じて、ステークホルダーの皆様と双方向のコミュニケーションを行っています。

▶ 各ステークホルダーとのコミュニケーション方針(信念と誓い)

主なコミュニケーション方法
対話のテーマ例

主なコミュニケーション方法

株主総会、決算説明会、海外IR活動

対話のテーマ例

決算概要説明、健全な企業経営

主なコミュニケーション方法

成長戦略共有会、展示会・イベント、
中長期方針説明会、監査

対話のテーマ例

商品・サービスの提案、
サプライチェーンマネジメント、
品質、安全、環境

主なコミュニケーション方法

お客様相談窓口、グループインタビュー、
モニター調査、展示会・イベント

対話のテーマ例

商品に関する品質・安全・機能、
商品・サービスに関するご意見と対応

主なコミュニケーション方法

自治体との協定、
行政・NGO/NPO団体との協働、
新興国、業界団体での活動

対話のテーマ例

災害支援、排泄ケア、健康増進、
保健衛生、現地雇用、
事業活動を通じた連携

主なコミュニケーション方法

労使協議、社員意識調査、社員相談窓口、
家族工場参観日、社内イントラネット・社内報

対話のテーマ例

待遇、健康、仕事の満足度、
多様性を尊重する制度や活用事例の紹介

